

おおさか元気広場通信

平成 30 年 12 月 8 日

平成 30 年 12 月 8 日、松原市立河合小学校のおおさか元気広場を訪問しました。多様な地域の団体の協力により、子どもたちは、様々な手作りや文化体験などを行ないました。

地域・保護者と一緒に交流「ふれ愛どようび」

河合小学校のおおさか元気広場は、地域と学校が連携・協力して、様々な学び・体験・交流活動を行っています。

水曜日は学習と運動場での遊び、土曜日は子どもたちと地域、保護者が一緒に様々な活動をする「ふれ愛どようび」を行っています。

また、たくさんのPTAの方々がふれ愛スタッフとして参加しておられ、地域の団体も講師になる等、取組みに関わっておられます。

多様な手作り、文化体験「レッツカルチャー」



今回見学したのは、「ふれ愛どようび」です。当日は「レッツカルチャー」という取組みを行っていました。毎年実施している取組みで、多様な地域の団体の協力により、子どもたちは様々な手作りや文化体験などを行います。

お琴、陶芸、お茶、太鼓、どんぐり工作、ミニクリスマスツリー作り、将棋、けん玉・こま、プラバン、しおり作りの10のコーナーがありました。地域の方々や、PTAの方々、先生たちが、それぞれ体験コーナーや手作りコーナーを準備し、子どもたちは楽しい時間を過ごすことができました。

また、地元の大学に通う外国からの留学生も招待しておられました。今年は3名の留学生が参加しました。子どもたちと同じように各コーナーを回って体験したり、留学生の国の言葉で、子どもたちとあいさつを交わすなどの交流も行っていました。

最後は、体育館に集まって、地区福祉委員さんとオヤジクラブさんが作ってくださった豚汁、かやくご飯、おにぎりをみんなで食べました。



地域全体で子どもたちを育む

たくさん子どもたちが参加していましたが、同じくらいのたくさんの大人が参加されていました。また、幼稚園、学童保育からの参加も大きな特徴だと思いました。

学校にお話を聞くと、学校や子どもに対する熱い思いを持っておられる地域の方々が多く、「レッツカルチャー」に限らず、学校の様々な場面で、地域と協働した活動を行っておられるそうです。

遊び	遊びを教えてくれる人たち
しおり作り	ふれ愛スタッフ
プラバン	ふれ愛スタッフ
どんぐり工作	松原西幼稚園
ミニクリスマスツリー	高見苑手芸部のみなさん
陶芸	陶芸の先生
お琴	お琴の先生
将棋	地域のみなさん
お茶	民生委員さん
太鼓	太鼓クラブの先生
けん玉・こま	学童

▲「レッツカルチャー」の体験内容と担当してくださる方・団体

